



生きがいと自助の精神から 丹精を込めてしめ縄づくり

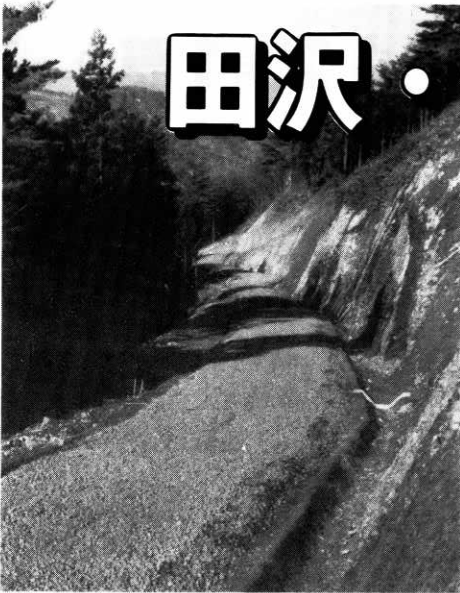
七日市老人クラブでは、生きがいと自助の精神から、しめ縄づくりを始めて、ことしで5年目。土用のうちから材料のクゴ、シゲを沼から刈り取って準備。10月上旬から組ごとに、台づくり作業を進めていましたが、このほど七日市基幹集落センターに集まって丹念に最後の仕上げをしています。値段は据え置きで大が1,000円、小が400円と市価より2割安。2,000個のしめ縄は、老人クラブを通じて全町に販売されることとなります。

人口と世帯数

(住民基本台帳による)

11月30日現在	(前年比)
総人口 25,370人	(17人増)
男 12,383人	(19人増)
女 12,987人	(2人減)
世帯数 7,252世帯	(10人増)

広域基幹林道大摩当線 (四渡～外川原間)



田沢・外川原間が開通

木材産業の振興に威力を発揮

鷹巣・田代の両町は、国の広域基幹林道事業で、四渡と外川原を結ぶ大摩当線の工事を進めてきましたが、このたび田沢・外川原間が完成。十一月二十七日に、県ならびに両町関係者が出席して町境でテープカットを行い喜びの開通式となりました。

大摩当線は、木材産業の振興を図るため、四渡から、栄地区の李岱、田沢を経て外川原に通ずる広域基幹林道で、全長十八・一七キロ、幅員四メートル、総工費十一億七千万円を投じて開通させる計画です。工事は、昭和五十二年度から着手、六十年度の完成をめざして事業が進められていますが、このほど今年度分の事業が完了しました。これまでに、事業費六億三千三百万円余りを投入して、十・八二キロが完成。集落を結ぶ区間としては、当町の田沢と田代町の外川原間が開通しました。

大摩当線は、森林資源が豊富で、民有林千七百五〇、国有林千二百七〇、計二千八百三十ヘクタールあり、木材産出が盛んで、同センターは、林業経営に役立つよう、葛黒、沢口に次いで町内三番目の施設として、旧岩谷分校の二千七百五十五・二平方メートルの敷地に、木造平屋建百十五・六七平方メートルの集会施設を建設したものです。同センターは、二部屋つづきで四十四・五五平方メートル(二十七畳)の和室に十六・五平方メートルの調理実習室を備えた明るく近代的な建物。旧岩谷分校の体育館(百五・六平方メートル)と二教室も接続されています。総事業費は千七百七十四万二千

岩谷

待望の林業センター完成 旧分校を改修して青少年の宿泊研修に

二つの針、広葉樹林帯が広がっています。いままでは広大な面積の割に基幹林道がないため、手が加えられない箇所も多かったが、同線の整備により植栽、保育管理が容易になると同時に作業効率が高まります。また、大型車の通行が可能になります。

新林業構造改善促進対策実験事業を進めていた「岩谷林業センター」が、このほど完成。十一月二十九日、県や町、地域住民総出で竣工式を挙行了しました。



岩谷林業センターは、林業経営に役立つよう、葛黒、沢口に次いで町内三番目の施設として、旧岩谷分校の二千七百五十五・二平方メートルの敷地に、木造平屋建百十五・六七平方メートルの集会施設を建設したものです。同センターは、二部屋つづきで四十四・五五平方メートル(二十七畳)の和室に十六・五平方メートルの調理実習室を備えた明るく近代的な建物。旧岩谷分校の体育館(百五・六平方メートル)と二教室も接続されています。総事業費は千七百七十四万二千

るので集材、運材に威力が発揮され、経費の節減にもつながると受益者から喜ばれています。今回、開通した田沢・外川原間は四・七八キロと従来より三分の一に短縮されることになり、両町の短絡路線として、また災害時の迂回路として、生活、経済活動にも生かされることになりました。十一月二十七日には、県や両町関係者が出席して、田沢と外川原からパレード。初雪で白一色の町境でテープカットして、開通を祝い合いました。

町長日誌

11月16日～11月30日

- 16日 知事、町村長行政連絡会議―秋田市
- 17日 角館線特定地方交通線対策協議会―秋田市
- 18日 記者クラブ懇談会
- 20日 交通安全防止対策懇談会
- 22日 安東長男、湊荒男、高橋茂明氏の受章祝賀会―合川町
- 24日 体育功労者受章祝賀会―秋田市
- 26日 高橋茂明先生受章祝賀会
- 27日 田子ヶ沢セリ集荷所竣工式
- 28日 民生児童委員協議会の全員研修会
- 29日 公立米内沢総合病院議員全員協議会―森吉町
- 30日 広域基幹林道大摩当線竣工式
- 31日 第一回若鷹祭
- 12月1日 岩谷林業センター竣工式
- 12月2日 秋田県高速交通体系整備促進協議会―秋田市
- 12月3日 公立文教施設整備費予算獲得総決起大会―東京都
- 12月4日 全国山村振興連盟定期総会―東京都

をを図る研修、コミュニティづくりの場として十分活用してほしいとしていますが、旧岩谷分校を六百万円程度で改修する計画であり、今後は、恵まれた自然環境を生かして、町内の青少年の宿泊研修にも役立てたいとしています。

冬將軍の到来に

ドーザー購入で備えは万全

路上駐車はやめて

いよいよ本格的な冬を迎えようとしています。冬將軍の到来に備え、冬期間の交通を確保し、住民の生活と経済を守るため、このほど、「除雪作業打合せ」を開いて、除雪対策に万全を期すことになりました。

冬期間は、北国の宿命ともいわれる、厳しい寒さと雪の戦いの季節です。

町では、この厳しい冬を克し、住民の生活を雪から守るため、十一月二十五日に除雪関係者の打合せ会を開催。作業上の注意、雪捨て場所、除雪路線の分担など、安全で能率的に作業を進めるよう協議しました。

町では、さらに除雪機能をアップするため、こしはスノーローダーを購入。あわせてスノーローダー二台、スノーローダー二台、スノードーザー五台、グレーター二台、除雪ダンプ二台、排雪ダンプ一台、歩道用ミニローター一台の機動力と運転手（臨時職員を含む）十一人が常時待機して除雪作業にあたることになっています。

また、除雪する町道の総延長が百七十二・七五九にもおよびこ

とから、町内業者の除雪車を十四台借りあげて、町民のみなさんの生活に支障のないよう出動することになっています。

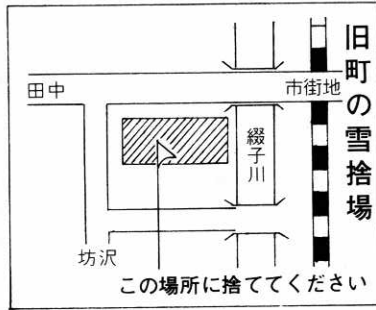
みなさんへお願い

町では、十時以上の除雪で作業を開始しますが、除雪車は午前三時半に出動し、みなさんが出動する前に除雪を終えなければなりません。

除雪の作業能率を高めるため町民のみなさんに、次の事項を守っていただくようお願いいたします。

- ▽除雪時は、道路上に車を放置したり駐車をせないでください。
- ▽道路に宅地内の雪を押し出した投げないようにしてください。
- ▽車道から歩道にわたるスロープは除雪の障害となりますので撤去してください。

- ▽道路に直接落雪する屋根には、雪止めをつけて道路に落ちないようにしてください。
- ▽集落（町内）ごとに雪捨場を設けてください。



通行止めにご注意

次の路線は、冬期間通行止めとなり、除雪しませんので、ご注意ください。

- ▽農道・坊沢↔大向線（迂回路は、県道・鷹巣↔木戸石線↔川口、小ヶ田経由）
- ▽町道・前山↔黒沢間（道路工事

中のため、工事が完了するまで通行止めとなります。



- （町営スキー場ヒュッテ増改築）
- ▽工事場所所〓今泉字鳥越地内
- ▽請負額〓六百六十八万円
- ▽請負者〓武田工務店・武田重雄
- ▽工事期限〓一月三十一日
- （河川災害復旧工事）
- ▽工事場所所〓栄字彦十郎谷地地内
- ▽請負額〓八十八万円
- ▽請負者〓

七座地区では十一月二十八日午後二時から、こし二回目の「町長と語る会」を開催しました。

はじめに、出川町長は行政全般にわたって報告するとともに「こしは史上二番目の豊作で、農家では十一億五千万円の増収となったが、昨年の共済金を差し引くと二億八千万程度、一農家十三万円より増えていない」と低成長を力説。町行財政についても効果的選択がせまられていると述べました。

その後、出席した五十人余りから活発な意見・要望が出されました。

主な内容はマヒユッテの改築〓六百万円余りで古いヒュッテを改修する▽前山駅に自転車置き場を〓風に飛ばされているようだが丈夫なものを検討したい

- 〓小猿部建設・関竹雄
- ▽工事期限〓二月四日
- ▽工事場所所〓綴子字田の沢一号地内
- ▽請負額〓三百七十五万円
- ▽請負者〓津谷組・津谷栄七
- ▽工事期限〓三月六日
- ▽工事場所所〓綴子字田の沢二号地内
- ▽請負額〓四百九十九万円
- ▽請負者〓秋田機械建設・知野次郎
- ▽工事期限〓三月二十五日
- （道路改良工事）
- ▽工事場所所〓町道・坊沢↔前山線（黒沢字館地内）
- ▽請負額〓二千五百五十万円
- ▽請負者〓石川建設・石川徳治
- ▽工事期限〓三月二十五日

▽米代川の築堤を〓綴子川、前山川、鉄道のカサ上げが先決だ…などとなっています。

また、スキー場に空缶を捨てる人が多く、これから冬を迎え十分注意してほしいと、スキーヤーのマナーを呼びかける意見も出されました。

町長と語る会



七座地区

家族そろって 元旦に走ってみませんか

1月1日午前10:30スタート

- ▽ゴールすると、到着時間が読みあげられ、自分で完走賞に書きこむものです。
- ▽前回の記録と比較したり、次回の目標を定めるためにも、元旦に走って体力づくりしてみませんか。
- ▽日時 1月1日 選手受付九時三十分 競技開始十時三十分
- ▽集合場所 役場前
- ▽種目 1. ファミリーコース (二キロ 旧町内を一巡) チャレンジコース (四キロ、ファミリーを二周)
- ▽申込み 12月20日まで教育委員会にて

元旦マラソンに参加して、家族そろって町内を走ったり、歩いてみてもいいですか。

このマラソン大会は、順位を争うものではなくて、幼児からお年寄りの方まで、自分の体力に合ったコースを選んで、走ったり、歩いたりして完走するのがねらいです。



「年末・年始 役場の仕事」

年末・年始の役場関係の事務は、十二月二十九日から明年の一月三日まで休みとなります。

戦傷病者

戦没者遺族相談員

戦傷病者相談員、戦没者遺族相談員が、十月一日付をもって厚生大臣から次の方々が発令されました。

戦傷病者相談員

森吉町前田下川端一四六番地・

三浦喜之助さん (☎ 〇一八六七
一五一一一五三)

戦没者遺族相談員

鷹巣町花園町八番一三〇号・関千
ヨさん (☎ 二一三〇〇一)

相談員の仕事は傷病恩給、年金、戦没者遺族に係る給付金などの受給に関することや、遺族の生活上の問題などです。

お気軽にご相談ください。

日曜日に営業する ガソリンスタンド

12月19日.....
大民石油

12月26日.....
七日市農協GS

年賀状は
新住居表示で!!

町では火災で年間1億円が灰に

◆火災件数と損害額

	件数	損害額
52年	17	1億1943万9千円
53年	23	7408万1千円
54年	10	1億5318万5千円
55年	14	1億2601万2千円
56年	6	8114万2千円
57年 (～11月)	20	1億0725万9千円

◆ことしの出火原因は

タバコ (4件)、エントツ、子供の火遊び、ゴミ焼きの飛火、取り灰、石油ストーブ、配線の取り違い、マキストーブ、ローソクの消し忘れ、焼身自殺 (各1件)、ほかは調査中



冬期間は、火を取り扱う機会が多くなります。町民みんなが気をつけて、大事な財産と生命を火災から守りましょう。

暴力はみんなの敵



暴力を許すな 逃すな
みんなの目

スリ・ひったくりに注意



師走の町にご用心
さみしい道と暗い道

少年に愛の手を



叱るよりやさしくさとす
親の知恵

年末年始の防犯運動

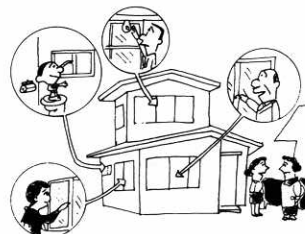
十二月十一日～一月三日

銀行・郵便局付近で不審な人や車をみたら
すぐ110番!!



金融機関を強盗から守ろう

カギかけは
家族みんなの合言葉



あき巣にご用心

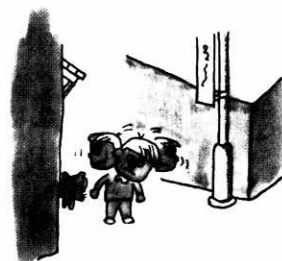
家庭や職場の呼びかけで 飲酒運転追放・交通事故を防止しよう



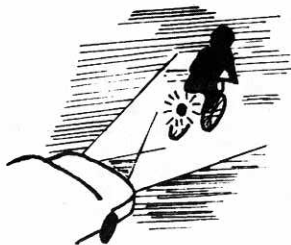
—しないさせない飲酒運転—



—シートベルトをしめて—



—いったん立止って左右確認を—



—早目に点灯と反射板使用—



—完全な滑り止め装置を—



—雪道での自転車、バイクはさけよう—

広報紙のなかから 一年の歩みをひろう

年の瀬を迎え、気ぜわしく行き交う人の姿が目につき、何んとなく街も活気づいていきます。町内では、この一年たくさんの催し物、事業など実施されましたが、新しい年の計画をたてるため、「広報たかのす」から、ことしの主なできごとを拾い、歩みをふり返ってみたいと思います。

一月(睦月)

- 1日 ばりじよっこ大会
元巨マラソンⅡニキ、四キコー
スに三百人が参加
- 4日 出初式
交通指導隊町長査閲
出稼ぎ者激励会
- 5日 新年書きぞめ大会
- 17日 実業団バレーボールリーグ
鷹巣大会
- 18日 臨時町議会Ⅱ債務負担行為
(天災融資経営資金) 補正を審
議
- 22日 健康づくり協議会
▽中央小学校が、交通安全国民運



二月(如月)

- 7日 第二十四町民スキー大会
- 10日 三歳児「むし歯のない子」
五十人を表彰
- 27日 農協合併研究協議会が発足
第十七回読書感想文と読書
体験コンクールの表彰式
- 28日 歩くスキーを開催(大野台

動中央大会で、交通安全栄誉章
緑十字銀賞を受賞
▽22日、24日 全県中学校スキー
大会(阿仁町)で、鷹巣中が大
活躍

三月(弥生)

ハイランド)
第十九回町民卓球大会
▽小正月の伝統行事「葛黒火祭り
かまくら」が、地区民総出で行
われた。

- 1日 全町協力委員会議Ⅱ永年勤
続者として、保立了、七尾隆治、
渡辺勝蔵、津谷幸雄、藪田真市
の五氏を表彰
- 7日、8日 第十回生活工夫展Ⅱ
衣、食、住に関するもの二九二
点の出品
- 9日、19日 三月定例町議会Ⅱ新
年度予算一般会計四十二億三千
五百五十一万二千円余、国保会
計十億五千万円余
- ▽綴子小学校宮野浩法くん「友情
の作文と図画コンクール」、図
画の部で文部大臣奨励賞を受賞。

四月(卯月)

- 1日 小森・比内線国道二八五号
に昇格
- 4日 春の火災予防運動Ⅱ綴子で
防ぎよ訓練
- 5日 竜森小学校でたった一人の
新入生
- 24日 第二十四河田杯マラソン大
会Ⅱ参加選手大会史上最高の三
百三十人
- 27日 保健補導員、結核予防婦人
指導員大会Ⅱ保健補導活動をし
ていただく百四十三人を委嘱
- 28日 臨時町議会Ⅱ鷹巣小学校の

用地を決定
▽春の全国交通安全運動Ⅱ安全協
会田中支部では、綴子川河川敷
に交通安全大太鼓を建立
▽春の叙勲で、長崎佐太吉氏が教
育功労者として、勲五等瑞宝章
を受章



五月(皐月)

- 1日 印鑑証明はカード式
- 7日 緑ヶ丘に担い手センター完
成
- 19日 町内小学校交歓陸上競技大
会
- 25日 収入役、河田英治氏が急逝
▽秋田県建具店で三沢政信さん、
河田信夫さん、畠山康一さんら
入賞
- 2日 日本女子バレーボール鷹巣
大会Ⅱ日立対ユニチカの試合に

六月(水無月)

- 3日 三千三百人の観衆は力と技に陶
酔
▽沢口地区に林業センターが
完成
- 15日、24日 六月定例町議会Ⅱ一
般会計五十六年度繰越金が二億円
余り、鷹小建築は二カ年継続。
収入役に成田多千雄氏、教育長
に中嶋修三氏を選任
- 29日 町内小学校バレーボール大
会Ⅱ綴子小学校が二連勝
- ▽五十六年度社会福祉協議会決算
町民の善意三百九十四万円
- 1日 青少年を非行から守る強調
月間パレード
- 14日 県商工青年部野球で講演Ⅱ
元南海監督・野村克也氏
- 14日 農政振興懇談会を開く
- 15日 県商工青年部野球大会
- 18日 家庭婦人バレーボール大会
Ⅱ坊沢A、舟場、米代が初優勝
- 22日 臨時町議会Ⅱ摩当簡易水道
請負契約締結
- ▽全県中学校総合体育大会で、バ
レーボール男子と陸上競技男子
総合で団体優勝
- ▽松尾秀一さん(太田)、東京都
美術館で開かれた旺文展で七年
連続の入選
- 6日、7日 スポーツ少年団野球
大会Ⅱ中央小が初優勝
- 8日 子ども会相撲大会Ⅱ舟場A

八月(葉月)

が五度目の優勝
15 成人式 新成人三百五十七人が二十才の門出を祝う

16 臨時町議会 鷹巣小学校と中央保育園の工事請負契約の締結議案が可決
20 鷹巣町連合青年会が体育文化祭



部・文化の部・総合の部で優勝
22 緑ヶ丘小学校、幻の百周年を祝う

29 町民体育祭 鷹巣地区が総合で初優勝
▽ 綴子小学校六年、工藤さとみさんは、第十二回世界児童画展で文部大臣賞を受賞。記念にブルガリア政府から招待

▽ 九島寮二さんの絵「秋田三十景」が、中国甘肅省に寄贈

九月 (長月)

1 日 児童公園の管理運営が、中央公民館に移管
4 日、5 日 発明工夫展 チェビツ

コアイデアマンの秀作、八十五点が出品
14 日 九月定例町議会 一般会計は五十一億七千万円余り、冷害対策土地改良事業補助金など、一億二千四百五十万円の補正を可決

「鷹角線」について議会全員協議会を開催 第三セクターかバス転換かの試算が討論される
19 日 クリンアップ 大人から子供まで三千二百人が参加、道路や河川、集会所の回りを清掃

20 日 鷹巣小学校新築工事起工式
30 日 陣場岱農免農道、摩当団体営農道が完成

▽ 町の農業委員、事務局一行が中国農業研修視察
▽ 中国農業技術研修生が、各農家で一泊研修

十月 (神無月)

5 日 出稼ぎ合同選考会
10 日 町民駅伝大会 青年は綴子Aが十一連勝、職場は役場A、壮年は沢口Aが優勝

23 日 大野台シンポジウム 北欧との交流から秋田を考えるシンポジウム
26 日 生産者懇談会 新農政研究所長・武田邦太郎氏の講演

▽ 畠山セツさん (町社会福祉協議会家庭奉仕員) が、母子保健活動に務められた功績が認められ、厚生大臣賞を受賞

▽ 渡辺隆三さん (今泉) は、地道な防犯活動を認められ、警察庁長官から防犯功労者表彰を受賞

十一月 (霜月)

1 日 3 日 文化祭・産業祭 期間中は、一万四千人の出入を記録。体育館前のミニ蒸気機関車に人気集中
2 日 鷹巣地域産業青年部シンポジウム

佐々木喜久治氏の記念講演
14 日 北秋田郡連合婦人会鷹巣支部 ロック研修会

22 日 田子ヶ沢セリ集荷場が完成
▽ 高橋省吾 (綴子上町) さんが、消防功労者として勲六等単光旭日章を受章

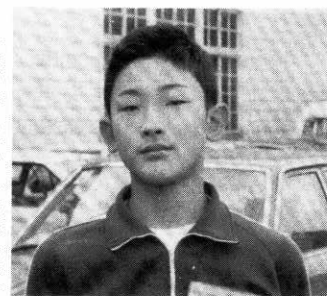
▽ 人権擁護委員の奈良幸恵さんが、藍綬褒章を受章
▽ 前教育長の高橋茂明さんは、県教育功労章を受章

▽ 西小学校が図書活動で「学研教育賞」に輝く
▽ 東北北海道民謡大会で、河田カツ子さん (松葉町) が「民謡大賞」を獲得



秋田県健康優良児に

鷹小・村上くん選ばれる



村上くんは、身長百五十六・八センチ、体重五十一・二キログラム、胸囲七十九・八センチ、座高八十二・二センチと体格に恵まれ、相撲で全県大会に出場したほか、陸上競技、ミニバスケットなどに出場しスポーツ万能選手です。

また、町内自転車コンテストでは二年連続優勝。県大会では、昨年個人で二位、ことは団体で三位となり安全教育にも関心が高く、感想文コンクールや標語、ポスターにも積極的に応募し、入選しています。

このほか、全校児童会長として活躍し、児童のリーダーとして人望を得ております。健康優良児は、町から、これまで五人が選ばれていますが、そのうち鷹巣小学校からは三人目となっております。

出稼ぎ者激励集会のご案内

町では、出稼ぎ者の正月帰郷者を対象に、次により激励集会を開催しますので、ぜひ出席くださるようご案内いたします。

日時 一月四日 午後一時から
場所 鷹巣農協ホール

不明な点は、役場商工観光課へお問い合わせください。

読書の感想文・体験文を募集

読書で交流しよう

長い冬ごもりの季節を読書に親しむ機会にしたいものです。第十八回読書感想文、第二回読書体験文コンクールの作品を左記により募集します。

応募資格 小学校、中学校、高校 一般の四部門

内容 感想文の課題図書は特に定めませんが、教科書、雑誌は対象としません。体験文は、自分の読書体験について、印象に残っていることや、日頃考えていることについて書いてください。幼児期の読み聞かせ、語り聞かせなども含まれます。

字数 小学校の部は四百字 原稿用紙三枚以内、その他の部五枚以内

応募締め切り 一月三十一日 入選発表 二月下旬

表 彰 各部門とも、特選、入選、佳作、若干名、三月上旬の予定

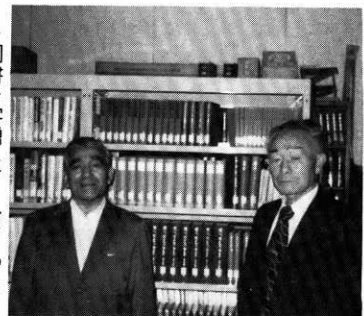
第五回 ぱりじよっこ

元日の午前一時から、役場前の路上で行います。初詣帰りに、是非参加してください。

成田富治郎氏が蔵書寄贈

鷹巣町出身の前第一勧銀常務取締役、現日産農林株式会社社長（東京）成田富治郎氏よりこのたび一八二巻の蔵書本が寄贈されました。成田氏は大変な読書家で、毎月四〜五万円の本を購入して読んでおられるそうで、その中から、これまで数度にわたり貴重な本を大量に寄贈されております。このたび、ご帰郷を機に付属図書館に立寄られ、寄贈本についての読書感などを語っておられました。

- 寄贈 図書
- ▽昭和萬葉集十二巻
 - ▽福沢諭吉選集十四巻
 - ▽茶川龍之助全集十二巻
 - ▽トーマスマン全集十三巻
 - ▽森岡外全集九巻
 - ▽山本有三全集十二巻
 - ▽ハーバート・ノーマン全集四巻
 - ▽法律 会社法



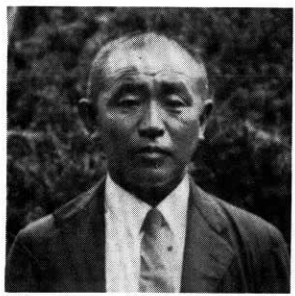
図書を寄贈して下さった 成田富治郎氏（左）

- 律学全集 一巻
- ▽経済 サムエルソン経済学上下二巻
- ▽日本経済講義 一巻
- ▽三国志演義上下二巻
- ▽金瓶梅上中下三巻
- ▽王国への道（遠藤周作）
- ▽本覚坊遺文（井上靖）
- ▽夜明けの河（渡辺喜恵子）
- ▽真砂屋お峰（有吉佐和子）
- ▽ポーツマスの旗（吉村昭）
- ▽遠き落日（渡辺淳一）
- 上下二巻
- ▽モッキングボードのいる町（森礼子）
- ▽長崎ロシヤ遊女館（渡辺淳一）
- ▽啄木の妻（渡辺喜恵子）
- 上中下三巻
- ▽居酒屋屋兆治（山口瞳）
- ▽放屁抄（安岡章太郎）
- ▽時雨の記（中里恒子）
- ▽食道楽（村井玄斎）
- ▽狂風記（石川淳）
- 上下二巻
- ▽うなぎ風物誌（川口昇）
- ▽果鴨プリズン十三号鉄扉（上坂冬子）
- ▽あきらめの哲学（森岡外）
- （吉野俊彦）
- ▽権威への反抗（森岡外）
- （吉野俊彦）
- ▽津山三十人殺し（筑波昭）
- ▽ローマへの遠い旅（高橋由貴彦）
- ▽ゼロサム社会（サロー）
- ▽選択の自由（フリードマン）

ふるさと人物伝

山村 留五郎

（二八八九—一九五五）



「村の発展は道路から」
うす暗いランプの下に村人一同を集めての例会で、会長山内留五郎は、いつもの口癖でこう叫んでから協議案件にはいった。糠沢の川向いの集落「向い黒沢」二十二世帯は、今こそ橋があり、摩当からの道路も舗装されたが、ひと昔前はまさに陸の孤島であった。
留五郎は明治二十二年、栄村大沢の田村兵左エ門の三男として生まれたが、三歳の時、姉の婚家である綴子村、山内為五郎の養子となり育てられた。
糠沢分教場、綴子小学校を卒業後、農業に従事していたが、

37

村の若者たちと語り青年会を組織し、自ら会長となり、まずこの弊習である賭博を一掃した。警官の眼のどきどきにこの地は賭博の安全地帯で、他からも人が集まり青田や家屋敷を賭ける者までいるという状態であった。中には「村の娯楽をなくすのか」という声もあったが、その非をさとし断固として気風を一変させたのである。

やがて部落会長、農事実行組合長三十余年間は、農家経済の自力更生と、道路を通すことに献身的な努力を傾注した。
孫兵衛沢堤の大改修と耕地の拡張、冬季副業として縄ない奨励、馬産改良のための放牧場の開設、共同精米所の設置、昭和十三年、向黒沢一開沢の林道の開通、二十一年部落に初めて電灯がつく、二十二年八月の大洪水で三隻の船が流失したがその復旧、二十三年、栄村に至る林道の開通等々……。

集落の南と西の山越え路は人と馬の背でなければ荷駄を運べない悪路であったが、彼と彼に従う村の人々の努力で改良され現在に至っている。
彼は綴子村会議員、同農会長郡畜産議員としても活躍し、自治功労者として表彰された。村人たちは、その功績をたたえ部落の入口に碑を建てた。

（資料「北秋文化と人物」ならびに畠山喜世治氏談）
中央公民館長 長崎 久



機能回復で軽スポーツ

在宅脳卒中患者が一日も早く社会復帰できるようにということから、11月26日中央公民館でリハビリ学級を開催。今回は体を動かして機能回復を図るため、ゲートボールとバドミントンを行いました。はじめは慣れない手つきで、ステックやラケットを振り回していましたが、時間がたつにつれ笑いと歓声もれ、付き添いの家族をびっくりさせていました。



一人暮らし老人の友愛訪問

社会福祉協議会では、一人暮らしのお年寄りを中央公民館に招いて昼食会を開催しました。これは在宅福祉事業の友愛訪問の一環として55年度から実施されているもので、こしは鷹巣地区を対象に28人が参加。出川町長や家庭奉仕員、民生委員などと食事を共にしながら、悩みや心配ごとを相談したり、仲間どうし励まし合って心残りの一日を過ごしていました。



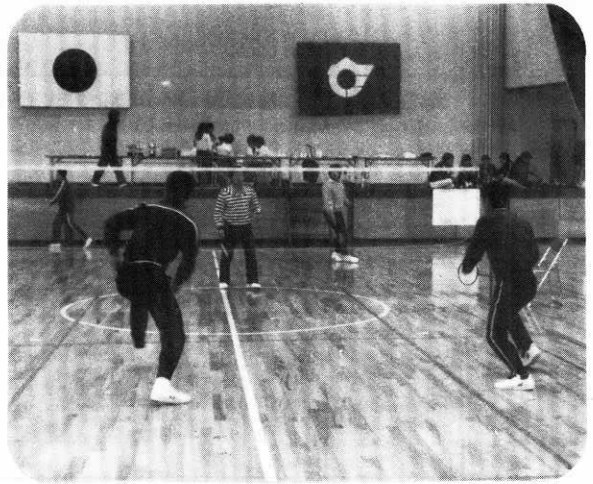
綴子小学校では、11月27日に収穫を祝って子供祭りが行われました。子供たちは、寒さを吹き飛ばそうとアイデアを凝し、広い体育館におみこしが12個も繰り出して、お祭り気分を盛り上げていました。また、ホットドック、サンドイッチから古本までならべられた模擬店が出され、子供たちは、手づくりの子供銀行券でobiettivoの品を買い求めるなど、賑っていました。

みこし繰り出して子供祭り



第8回町民バドミントン大会は、11月27、28の両日鷹巣体育館で行われました。同競技は、だれでも気軽にやれるスポーツとして10年前に普及され、すっかり定着。大会には70人が参加して熱戦が展開されました。結果は、団体戦で同好会（能登谷、山口、簾内、佐藤）、個人戦は、男子複が五十嵐、赤石組、女子は佐藤、村上組、混合は小笠原、斎藤組が優勝しました。

バド団体で同好会が制す



高校生の自主運営で

友情深まる若鷹祭

町内の高校生（鷹巣農林、鷹巣高校、鷹巣女子専門、寺田服装、職業訓練校）の、文化交流の集い「第一回若鷹祭」が、十一月二十八日中央公民館で開かれました。同祭は、実行委員会（委員長 鷹巣農林・畠山正くん）と鷹巣町民会議が、高校生の「ふれあい」をテーマに、青少年の健全育成を願って企画されたものです。各校では、それぞれの特色を生かして、洋、和裁、写真、JRC生花などの展示や、ブラスバンド演奏、コスチュームショーなどを演示し、訪れた高校生や父兄の目を楽ませていました。

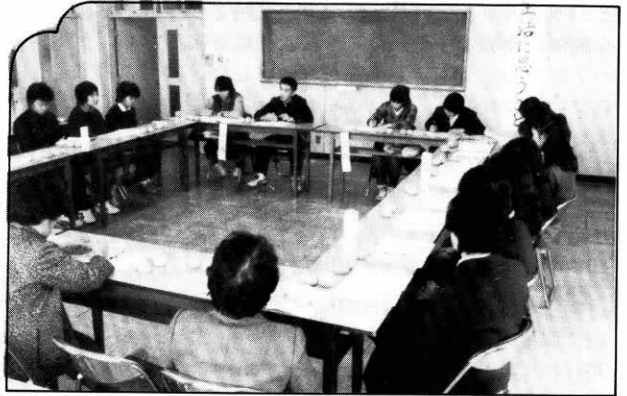
また、座談会「学生生活に思う」では、真剣な討論のなかに笑いがこぼれるなど、生徒の自主運営で大きな成果をあげました。



▲鷹巣高校のブラスバンド演奏



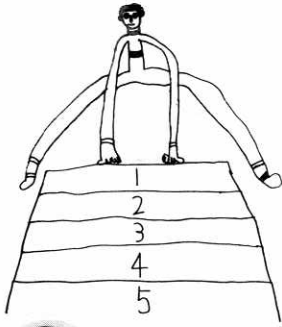
◀花嫁のコスチュームにうっとり



▲熱心に高校生活を語り合う

昭	和	時	代	西	年	事
		一九四六		西曆	昭和二〇	○全日本教育労働組合結成 ○十月二十四日 国際連合成立 ○十月二十七日 池田欽三郎（愛知出身、地方総監参事）本県知事に任命 ○十一月二日 竜森小学校、校舎増築落成式（講堂、校舎模様替え） ○十一月二十日 綴子、疎開学童送別式を行う ○十二月九日 農地改革指令 ○十二月十七日 衆議院議員選挙法改正公布（大選挙区制、婦人参政権） ○十二月二十九日 農地調整法改正法公布（第一次農地改革） ○天皇人間宣言（天皇神格化否定の詔書下る） ○一月十日 栄国民学校では抑影奉還式を行う ○一月十日 七座国民学校で母親学級開設 ○一月十六日 進駐軍の指令で、廃止教科の教科書と教弁物（教具）を処理する ○一月二十五日 池田知事転出、磯部 廠（福島県内務部長）本県知事に任命 ○二月一日 第一次農地改革実施 ○二月十七日 金融緊急措置令公布（新円切替え） ○三月一日 労働組合法施行 ○三月一日 新円使用開始 ○三月三日 物価統制令公布施行 ○四月一日 竜森国民学校は初等科一学級増、五学級となる（十二月には青年学校教員を活用して更に一学級増え六学級となる）（次号へつづく）

郷土史年表



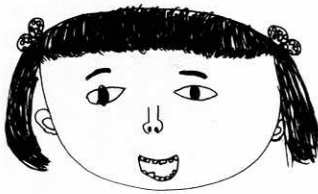
いよぎ かずよくん (6歳)

ぼくの絵 わたしの絵

＝鷹巣教会幼稚園＝

ほりぐち

しげこちゃん (6歳)



今泉 藤内 昇 (58)

歩け 一万歩

一人でも多人数でも気軽にできる健康管理、それは歩くことです。歩けば肺、心臓、血管が強くなるそうです。運動不足は筋肉が弱くなり、しかも足の力が一番先に衰えるといわれています。老化現

になりませす。

象には個人差が甚だしく、必ずしも年令と平行するとは、いえない人が多く見受けられます。コースには平地、山道、山を選び、日に一万歩以上を目標にしておりませす。平地では速度をあげ、山道、坂道は肺、心臓の負担が大きいから、大きな効果があります。朝の新鮮な空気を胸一杯に吸収し、汗を流した後の一杯のお茶、食事の美味しさに、健康の有難さを感じる毎日です。今年初めて体力テストを受け、年令より五才から九才若いと通告を得、歩くおかげと気分をよくしております。来年はもっとよい成績をと努力中です。長年足の持病に悩まされ、不快

みんなの広場



チャノキ ツバキ科

晩秋から初冬に大形の白花を咲かせる。

(南小学校 畠山 益穂先生)

広報のしおり

おせち料理

核家族が進んできたせいか、おせち料理は少量をかうものと決めている人も少なくありませんが、買ったものだからどれも似た味になってしまう

な日が続いたものですが、今は不思議に治り安らかな毎日です。健康で長生きしたいという希望は、だれしも抱いているのだと思いま

す。しかし、健康は与えられるものでなく、自らつくるものといえましよう。健康によることを実行しようとするには、強い意志が絶対必要とします。自分との戦いに勝つてこそ、健康という賜が生まれることを忘れてはいけないと思ひます。健康づくりは、生涯の課題です。明るい家庭と健康づくりのため、有志の参加を呼びかけたいと思ひます。

ので、自家特製となると、ひと味違つてきます。何といつてもおせち料理はそれぞれ特別な意味を含んでいるものです。カズノコこれを食べて子孫がたくさんふえ、一族が栄えるようにという願いがこめられています。この頃は高価でなかなか食べられませんね。

クロマメで達者で真つ黒くなつて働けるようにの意味。田づくりシマイワシの生干し。これを田づくりというのは食べた後のモノは田の肥料に、米が良く作れるようになる。コブ巻きによるこんぶの語呂合せから正月の膳を飾るようになった。

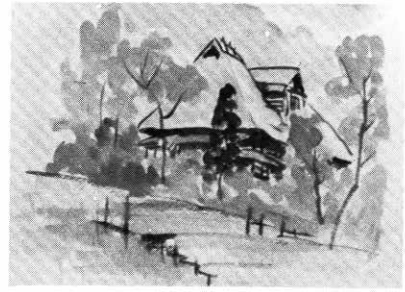
たかのす文芸

父さん

綴子小学校五年 畠山 和歌子

冬なんて 来なければいいのに 父さんを 東京につれて 行ってしまふ冬、 毎年 冬が来るたんびに こわい 「今年が行かないよね」 わたしが聞くとき 父さんは くらい顔で だまつてうつむく 母さんは 「また行かねばね」とくらい声でいう 家の中がしーんとする 九人家族でも 父さんのいない家は 大きな あながあいたみたい わたしは 「おみやげわすれんなよ」と 元氣を出して言った 父さんは 「わすれんねってな」 とにこつと笑つて 行つてしまった わたしは 来年は 行かないでほしい と思ひながら 父さんの せなかをみていた

おしらせ



一線美術会運営委員 九島重二氏

十二月の健康相談

十二月の健康相談は、次のとおりです。成人健康相談は、二十二日です。時間は、午前九時から午後三時まで。血圧測定のほか、必要に応じて尿検査も行います。

妊婦健康相談は、二十日です。時間は、午前九時から午後三時まで。おいでの時は母子手帳を忘れないでお持ちください。また、今月の母親学級は母乳栄養と妊娠中毒について。時間は、午前十時から十一時まで。場所は、中央公民館保健相談室です。

離乳食実習指導は、十六日、十七年五月生まれとなっております。受付時間は、午前九時半から十時まで。乳児健康相談も併せて行いますので、お子さんもお連れください。

乳児健康相談は、十六日、十七年八月生まれとなっております。受付時間は、午後一時から一時半まで。場所は、保健相談室です。

予防接種

生後二十四ヵ月から四十八ヵ月(五十三年十二月二十三日から五十五年十二月二十三日)までの出生者を対象に、百日せき、ジフテリア、破傷風の三種混合ワクチンの予防接種を行います。接種は、鷹巣地区以外の方は二十三日、鷹巣地区の方は二十四日に行います。

受付時間は、午後一時から二時半まで、中央公民館ホールとなっております。おいでの方は必ず母子手帳を持参ください。

工業統計調査にご協力を

製造業を営むみなさん、今年も恒例の「工業統計調査」が行われます。十二月三十一日現在での調査のため、年末年始のお忙しい中を調査員がお伺いしますが、ご協力ください。

製造業を営むみなさん、今年も恒例の「工業統計調査」が行われます。十二月三十一日現在での調査のため、年末年始のお忙しい中を調査員がお伺いしますが、ご協力ください。

ださるようお願いいたします。みなさんにご記入いただいた調査票は、統計以外の目的に使われることは絶対にありませんので、安心してありのままをお書きください。調査は、従業員数などにより、甲、乙、丙の三種類に分かれています。

年末のゴミ収集

ゴミ収集は十二月三十日まで日程表どおり実施します。年末になるとゴミの量が多くなりますので、各家庭では計画的に整理し、休み期間中は集積所へ絶対にゴミを出さないようご協力をお願いします。冬期間はポリバケツが破損しやすくなるので、ポリ袋などに入れて出してください。年始は一月四日から収集します。

停電のおしらせ

十二月の作業停電は、次の地区です。▽17日、元町ひかりタクシー付近(午前九時~十一時) ▽25日、田中・中学校付近 ▽28日、鷹巣農林高校付近

※時間は、いずれも午前九時から正午まで。

香典返し

このほど次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

ご芳志に深く感謝いたします。▽七日市本郷、長岐与一郎さんか

善意

- ら亡母スエさんの香典返し
▽下舟木、藤原与吉郎さんから亡母サツさんの香典返し
▽住吉町、高井貞助さんから亡妻イサさんの香典返し
▽住吉町、細谷正穂さんから亡父理喜造さんの香典返し
▽松葉町、米沢文雄さんから亡父作五郎さんの香典返し
▽元町、成田直人さんから亡母シホさんの香典返し
▽松葉町、成田福治さんから亡父徳一さんの香典返し
▽元町、本城和一郎さんから亡母スエさんの香典返し
▽糠沢、出川勝正さんから亡父三郎さんの香典返し



11月15日~11月30日

- 誕生おめでとうございませす
永井 和也(亮) 長男 東横町
明石 歌織(和昭) 長女 明利又
長岐 努(一雄) 長男 あげぼの
浪岡 祐輔(敏彦) 長男 南鷹巣
米沢 知佳(嘉信) 長女 元町
三澤 文尚(廣秀) 長男 田中
成田 元子(徳男) 長女 今泉
花田 章博(一志) 長男 藤株
河田 勝徳(正) 長男 元町
中川 由子(真一) 長女 北家後

一人の前途を祝福いたします

- 赤塚 恭一 舟見町
豊田 敏子 二井町
藤原 幸男 下舟木
庄司 光子 森吉町
近藤 貞子 小ヶ田
村上 眞澄 太田
伊藤 博茂 横手市
中村 秀吉 掛泥
村上 洋子 太田
藤島 幸稔 舟見町
高橋 幸子 摩当
藤島 貴美人 舟見町
金谷 由紀子 合川町
熊谷 久美子 合川町
山田 正敏 高野尻
高橋 登志子 森吉町
長崎 一志 合川町
佐藤 美智子 合川町
岩本 義博 横手市
本城 正子 川口
三日田 武彦 住吉町
成田 美紀子 二井町
中島 幸敏 旭町
佐藤 幸子 糠沢

おくやみ申しあげます

- 藤原 サツ(81歳) 下舟木
高井 イサ(72歳) 松葉町
本城 シエ(71歳) 元町
米澤 五郎(79歳) 松葉町
出川 三郎(57歳) 糠沢
中嶋 リツ(86歳) 川口
津谷 秀雄(44歳) 街道町
成田 イネ(59歳) 宮前町
成田 シホ(58歳) 元町
河田 多市(82歳) 松葉町